

SPA&HOTEL 水春 松井山手 ご利用規則

SPA & HOTEL Suisyun Matsui-Yamate: Terms of Use

ホテルの公共性とお客様の安全かつ快適なご宿泊を確保するため、下記の規則をお守りいただくことになっております。

この規則をお守りいただけないときは、ご宿泊の継続及び館内施設のご利用をお断りさせていただくこともございます。

- ①客室を許可なしに宿泊以外の目的でご使用にならないでください。
- ②館内に外部から出前をおとりにならないでください。
- ③廊下、客室内で暖房用または炊事用の火気をご使用にならないでください。
- ④外来客を客室に招いての諸設備及び諸物品の使用はお断りさせていただきます。
- ⑤館内及び客室内の備品をみだりに所定の場所から移動なさないでください。
- ⑥館内及び客室内の器具・備品の現状を許可なしに変更や手を加えたりしないでください。
- ⑦館内に次のようなものをお持込にならないでください。
イ) 動物、鳥類等 ロ) 悪臭を発生するもの ハ) 常識的な量をこえる物品
ニ) 重火器、刀剣等 ホ) 火薬、揮発油の発火または引火しやすいもの
ヘ) その他、他の宿泊客の安全性を脅かす物品として認められるもの
- ⑧館内及び客室内で高声、放歌または喧騒な行為等で、他の宿泊客に不快感を与えたり迷惑をかけたりなさないでください。
- ⑨館内で、とばく、風紀、治安を乱すような行為、他のお客様のご迷惑になるような言動はなさないようお願い申し上げます。
- ⑩館内で許可なしに他のお客様に広告物の配布や、物品の販売、寄付・署名を集めたりなさないでください。
- ⑪他のお客様にご迷惑をおかけしたりするような疾病（法定伝染病）等をお持ちの方のご宿泊はお断りさせていただくことがございます。
- ⑫廊下やロビー等に所持品を放置なさないでください。
- ⑬館内及び敷地内で他の宿泊客にご迷惑をかけるような写真撮影は固くお断りさせていただきます。
- ⑭私共は多くて（最大で）も、2 昼夜の清掃不要希望をお受けするものとします。
2 昼夜を越えた場合は、客室の衛生維持管理のため清掃を行うものとします。
- ⑮館内は、全館禁煙です。喫煙されますと、全館で火災報知器が作動します。これにより生じる営業被害は、該当客室の営業補償金及び、クリーニング費とは別途ご請求致します。

フロントサービス

- 宅配便等のご用命はフロントへお越しの上、お申し付けください。
- レンタカー、タクシー、交通機関、諸施設についてはフロントにてご案内いたします。

駐車場の利用

- 当施設東側の立体駐車場をご利用いただけます。
- 駐車料金：当施設ご利用時間分無料 以降 300 円 / 30 分

客室利用

- 非常口 入室時に非常口の位置をご確認ください。非常口は各階 2 箇所にございます。
- 喫煙室 喫煙室は 4 階エレベーター横にございます。なお、それ以外の場所はすべて禁煙です。
- オートロック 部屋を出るときは、必ずルームキーをお持ちください。
- テレビ 一般放送のみご覧いただけます。
- 客室清掃時間 10：00～15：00 に行きます。
午後からの清掃をご希望のお客様は（清掃がご不要なお客様）は、入り口付近のカードを廊下側に吊るしてください。
- 延長料金 チェックアウトは 11 時とさせていただきます。
11 時以降の延長は、1 時間ごとに 1,100 円～3,300 円（部屋のグレードによる）の延長料金が発生致します。

コインランドリー

- 3 階エレベーター横にコインランドリーをご用意いたしております。

To ensure the safety and comfort of hotel guests while keeping it open to public, all guests are asked to observe the following rules.

The hotel reserves the right to refuse nonconforming guests from continuing to stay o(dependent on room grade) for extended stay.

- ①Do not use guestrooms for any purpose other than as your accommodation without our permission.
- ②Do not order food from outside the hotel.
- ③Do not use fire for heating or cooking in the corridor or guestrooms.
- ④Do not let non-guests use our facilities and equipment.
- ⑤Do not move hotel furniture or equipment from their designated locations unless it is necessary.
- ⑥Do not alter or modify furniture or equipment in the facility and guestrooms without our permission.
- ⑦Do not bring in items that may fall under any of the following:
a) animals, birds, etc.; b) items producing foul odors; c) abnormally large quantity of goods; d) guns, rifles, swords, knives, etc.;
- e) explosives, volatile oil or highly flammable substances; or f) any other objects that may threaten other guests' safety.
- ⑧Do not disturb or bring discomfort to other hotel guests by screaming, singing aloud, or making loud noise.
- ⑨Do not engage in gambling or other acts that may disturb the moral and order of the hotel or cause a nuisance to other hotel guests.
- ⑩Do not distribute advertisements or sell goods to, or collect donations or signatures from, other guests.
- ⑪The hotel reserves the right to refuse guests with a disease (legal communicable disease) that may affect other guests.
- ⑫Do not leave your belongings in the corridor, lobby, etc.
- ⑬Do not take photos in our premises in a manner that may cause nuisance to other guests.
- ⑭We accept requests to leave your guestroom unattended for two nights at a maximum. If your stay is longer than two nights, we make up the room to maintain the facility' s hygiene standard.
- ⑮Smoking is not permitted in the entire building. Smoking will set off the fire alarms in the entire building. Any business damage caused by this will be billed separately from the business compensation and cleaning fees for the room in question.

Front Desk Services

- Please visit the front desk for courier service, etc.
- Please visit the front desk for inquiries on rental car, taxi, public transport and our facility.

Parking

- The multistory car park on the east side of the hotel is available for hotel guests. Parking fee: free until checkout and 300 yen per 30 mins afterwards.

Use of Guestrooms

- Emergency Exit: Please check the location of emergency exits upon arrival. There are two emergency exits on each floor.
- Smoking Room: The smoking room is located next to the elevator hall on the 4th floor. The rest of the facility is entirely non-smoking.
- Self-Locking Door: Do not forget to carry your room key whenever going out of the room.
- TV: Channels are general broadcast only.
- Housekeeping: We make up rooms between 10:00 and 15:00. If you want the housekeeping service in the afternoon (or if you do not want the service), please find "Do not disturb" tag near the entrance and hang it from the knob outside the room.
- Checkout: Checkout time is 11am. After 11am, we charge 1,100 - 3,300 yen/hour (depending on room grade) for extended stay.

Launderette

- Launderette is located next to the elevator hall on the 3rd floor.



宿泊約款

Accommodation agreement

第1条(適応範囲)

- 当ホテルが宿泊客と間で締結する宿泊契約およびこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令または一般に確立された慣習によるものとし、
- 当ホテルが法令および慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

第2条(宿泊契約の申込み)

- 当ホテルに宿泊契約の申し込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
①宿泊者名 ②宿泊日および到着予定時刻 ③宿泊料金 ④その他当ホテルが必要と認める事項
- 宿泊客が宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして処理します。

第3条(宿泊契約の成立等)

- 宿泊契約は、当ホテルが前条の申し込みを承諾したときに成立するものとします。
ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときはこの限りではありません。
- 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。
- 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条および第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金について賠償金の順序で充当し、残金があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。
- 第2項の申込金を、同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合には限りません。

第4条(申込金の支払いを要しないこととする特約)

- 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
- 宿泊契約の申し込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合および当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

第5条(宿泊契約締結の拒否)

- 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
①宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
②満室により客室の余裕がないとき。
③宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
④宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
⑤宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
⑥天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
⑦宿泊しようとする者が泥酔等により他の宿泊客に迷惑を及ぼすおそれのあるとき。
他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動があるとき。
⑧宿泊しようとする者が、暴力団、暴力団員、暴力関係団体法人を含む【又はその関係者、その他反社会勢力(以下「暴力団等」という。】であるとき。
⑨宿泊しようとする者が、暴力団等が事業活動を支配するもしくは役員(主要な幹部を含む)を務める法人その他団体又はその関係者であるとき。
⑩宿泊しようとする者が、施設もしくは施設職員に対し、暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求を行い、あるいは、合理的範囲を超える負担を要求したとき、又はかつて同様な行為を行ったと認められるとき。

第6条(宿泊客の契約解除権)

- 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
- 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部または一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。
ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じることによって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限りません。
- 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日翌日の午前0時(あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

第7条(当ホテルの契約解除権)

- 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
①宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、または同行行為をしたと認められるとき。
②宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
③宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
④天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
⑤宿泊しようとする者が泥酔等により他の宿泊客に迷惑を及ぼすおそれのあるとき。他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動があるとき。
⑥寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規定の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。
⑦宿泊しようとする者が、暴力団、暴力団員、暴力関係団体(法人を含む)又はその関係者、その他反社会勢力(以下「暴力団等」という。)であるとき。
⑧宿泊しようとする者が、暴力団等が事業活動を支配するもしくは役員(主要な幹部を含む)を務める法人その他団体又はその関係者であるとき。
⑨宿泊しようとする者が、施設もしくは施設職員に対し、暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求を行い、あるいは、合理的範囲を超える負担を要求したとき、又はかつて同様な行為を行ったと認められるとき。
- 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がすでに提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきます。

第8条(宿泊の登録)

- 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
①宿泊客の氏名、年齢、性別、住所および職業
②外国人にあっては、国籍、旅券番号、入国地および入国年月日
③その他当ホテルが必要と認める事項
宿泊客が第12条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行うときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを提示していただきます。

Article 1 (Scope of application)

- Accommodation contracts concluded with the hotel by the hotel and contracts related thereto shall be in accordance with the provisions of this agreement and any matters not stipulated in this agreement shall be in accordance with laws or customs established in general I will.
- Where the hotel responds to the special contract to the extent not contrary to laws and customs, regardless of the provisions of the preceding paragraph, the special contract shall prevail.

Article 2 (Application for Accommodation Contract)

- A person who wishes to apply for a hotel accommodation contract with the hotel shall offer the following matters to the hotel.
① Guest name ② Accommodation date and expected arrival time ③ hotel fee
④ Other matters deemed necessary by the hotel
- In the case where the guests requested to continue staying beyond the accommodation date of item 2 of the preceding paragraph at the accommodation medium, the hotel shall, upon request of the accommodation, We treat it as if there was an application.

Article 3 (establishment of accommodation contract etc.)

- The accommodation contract shall be established when the hotel accepts the application under the preceding article. However, this does not apply when we prove that our hotel did not accept.
- When the accommodation contract is concluded pursuant to the provision of the preceding paragraph, payment will be made by the hotel by the date specified by the hotel, with the deposit amount specified by the hotel limited to the basic accommodation fee of the staying period (three days when exceeding 3 days) I will get you.
- The application fee is first applied to the accommodation fee to be finally paid by the guest, and in the event of a situation where the provisions of Article 6 and Article 18 apply, the penalty shall be applied in the order of compensation, If there is any remaining money, we will refund the fee in accordance with the provisions of Article 12.
- If the deposit under paragraph 2 can not be paid by the hotel specified date pursuant to the same paragraph, the accommodation contract shall be deemed ineffective. However, in designating the payment due date of the deposit, only when the hotel notifies the guest to that effect.

Article 4 (Special agreement not requiring payment of deposit)

- Notwithstanding the provision of paragraph 2 of the preceding article, the hotel may respond to a special agreement that does not require payment of the deposit under the same paragraph after the contract is established.
- In accepting an application for an accommodation contract, if the hotel did not ask for payment of the application fee set forth in paragraph 2 of the preceding article and did not specify the due date of the deposit, treat it as being in accordance with the special agreement of the preceding paragraph I will.

Article 5 (Denial of Conclusion of Accommodation Contract)

- The hotel may not respond to the conclusion of accommodation contract in the following cases.
① When the accommodation application does not comply with this agreement.
② When there is no room of room due to full room.
③ When a person who intends to stay finds that there is a risk of acts contrary to laws and ordinances, public order or good manners and customs concerning accommodation.
④ When a person who intends to stay is clearly recognized as an infectious person.
⑤ When a burden beyond a reasonable range is requested for accommodation.
⑥ When natural disaster, facility breakdown, or other unavoidable reason can not be accommodated.
⑦ When a person who intends to stay may cause troubles to other guests due to drunkenness etc. When there is a voice that disturbs other guests significantly.
⑧ When a person who intends to stay is a gangstone, a gang member, a violence related group (including a corporation (or a person involved, other antisocial forces (hereinafter referred to as "gangsters, etc.")).
⑨ When a person who intends to stay is a juridical person or the like who controls business activities, or a juridical person, other official (including a major executive), or a related party thereof.
⑩ Those who intend to stay stay in violence, intimidation, blackmail, intimidation, intimidating unjustifiable demands on facilities or facility personnel, or when they demand a burden beyond a reasonable range, or once they have done similar acts When you are.

Article 6 (Right to cancel contract by guest)

- Guests can cancel the accommodation contract by offering to the hotel.
- If the hotel cancels all or part of the accommodation contract due to reasons attributable to the responsibility (when the hotel designates the payment due date of the application pursuant to the provisions of Article 3, paragraph 2, except when the guest is requested and the guest canceled the accommodation contract prior to the payment) shall pay a penalty fee pursuant to the schedule listed in Appended Table 2. Provided, however, that in case the hotel responds to the special agreement of Article 4, paragraph 1, in responding to the special contract, the hotel will inform guests of the obligation to pay penalties when the guests cancel the accommodation contract Only when announcing it.
- If the hotel does not arrive at 8 pm on the day of the accommodation day on the day of the accommodation day (if the expected arrival time is specified beforehand, the time at which two hours have elapsed) will not arrive at the hotel The accommodation contract may be deemed to have been canceled by the guest and may be processed.

Article 7 (right to cancel the contract of the hotel)

- In the following cases, the hotel may cancel the accommodation contract.
① When guests are deemed to be in danger of acts contrary to laws and ordinances, public order or good manners regarding accommodation, or when it is deemed that they have done the same.
② When guests are clearly admitted to be infectious.
③ When a burden beyond a reasonable range is requested for accommodation.
④ When natural lodging etc. can not be accommodated due to grounds caused by force majeure.
⑤ When a person who intends to stay may cause troubles to other guests due to drunkenness etc. When there is a voice that disturbs other guests significantly.
⑥ Mischief for sleeping cigarettes in the bedroom, mischief for firefighting equipment, etc. Other when not following the prohibition items (necessary for fire prevention) of the use rules stipulated by the hotel.
⑦ When a person who intends to stay is a gangstone, a gang member, a violent affiliate (including a corporation) or a related person, or any other anti-social forces (hereinafter referred to as "gangsters, etc.")).
⑧ When a person who intends to stay is a juridical person or the like who controls business activities, or a juridical person, other official (including a major executive), or a related party thereof.
⑨ Those who intend to stay stay in violence, intimidation, blackmail, intimidation, intimidating unjustifiable demands on facilities or facility personnel, or when they demand a burden beyond a reasonable range, or once they have done similar acts When you are.
- When the hotel cancels the accommodation contract based on the provisions of the preceding paragraph, we will not charge the accommodation services etc. that the guests have not yet received.

第9条 (客室の使用時間)

1. 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、15:00 から翌日の 11:00 までとします。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に際する場合があります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。

1 室当たり 1 時間毎に 1,100 円～3,300 円 (部屋のグレードによる)。ただし、1 時間未満は 1 時間に切り上げて算定します。

第10条 (利用規制の遵守)

1. 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めて各客室に備え置いた利用規則に従っていただきます。

第11条 (営業時間)

1. 当ホテルの主な施設等の営業時間は各所の掲示、客室内のインフォメーションブック等でご案内いたします。
2. 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせいたします。

第12条 (料金の支払い)

1. 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳およびその算定方法は、別表第1に掲げるところによります。
2. 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨または当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等これに代わる方法により、宿泊客のチェックイン時、または当ホテルが請求した時、お支払いいただきます。
3. 当ホテルが宿泊者に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

第13条 (当ホテルの責任)

1. 当ホテルは宿泊契約およびこれに関連する契約の履行に当たり、またはそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。
2. 当ホテルは旅旅賠償保険に加入しております。

第14条 (契約した客室の提供ができないときの取扱い)

1. 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のある旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

第15条 (寄託物等の取扱い)

宿泊客がフロントキャッシャーにお預けになった物品または現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金および貴重品については、当ホテルがその種類および価額の申告をもとめた場合であって、宿泊客が行わなかったときは、当ホテルは 10 万円を限度としてその損害を賠償します。

宿泊客が、当ホテル内にお持ち込みになった物品または現金並びに貴重品はであってフロントにお預けにならなかったものについて当ホテルの故意または過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類および価額の申告のなかったものについては、10 万円を限度としてその損害を賠償します。

第16条 (宿泊客の手荷物または携帯品の保管)

1. 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。
2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物または携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは、当該所有者に連絡する場合もございます。ただし、所有者からの連絡が無い場合、飲食品に関しては、衛生上の観点から、翌日に処分し、その他の忘れ物に関しましては、旅館業法に則り、発見日から3か月保管した後に、処分致します。
3. 前第2項の場合における宿泊客の手荷物または携帯品の保管についての当ホテルの責任は第1項の場合にあっては前条第1項の規定に前項の場合にあっては同条第2項の規定に準じるものとします。

第17条 (駐車場の責任)

1. 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理にあたり、当ホテルの故意または過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

第18条 (宿泊客の責任)

1. 宿泊客の故意または過失により当ホテルが損害を被ったとき、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

第19条 (その他)

1. SPA & HOTEL 水松井山手の宿泊者については別に定めた利用の手引によるものとします。
2. 宿泊代金について

客室料金一覧表に記載の部屋代の中に、サービス料は含まれておりますが、別途消費税とお一人様あたり 150 円の入湯税をいただきます。

- 0 歳～小学生以下については、大人に準ずる寝具などを提供したときは大人料金をいただきます。小学生の添い寝利用時は、お一人当たり 1,500 円 (税別) 頂戴します。

備考 税法が改正された場合は、その改正された規定によるものとします。

3. 違約金について

宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。その際は、以下の違約金を申し受けます。

	3日前	前々日	前日	当日	不泊
1～5名	×	30%	50%	100%	100%
6名以上	30%	50%	70%	100%	100%

※団体客 (15 名以上) の一部について契約の解除があった場合、宿泊の 10 日前 (その日より後に申し込みをお引き受けした場合には、そのお引き受けした日) における宿泊人数の 10% (端数が出た場合には切り上げる。) にあたる人数については、違約金はいたしません。

Article 8 (Registration of accommodation)

1. Guests are required to register the following items on the front desk of the hotel on the day of the staying day.
 - ① Name, age, sex, address and occupation of guests
 - ② For foreigners, nationality, passport number, entry place and date of entry
 - ③ Departure date and scheduled departure time
 - ④ Other matters deemed necessary by the hotel
2. The payment of the guests is of the Article 12 fee, travel small stamp, voucher, when an attempt is made by the method can replace the credit card, such as currency, in advance, we will present them at the time of the registration set forth in the preceding paragraph.

Article 9 (Use time of guest room)

1. The time during which guests can use our rooms is from 15:00 to 11:00 the next day.
2. Regardless of the provision of the preceding paragraph, the hotel may respond to the use of rooms outside of the time specified in the same paragraph. In this case the following additional fee will be charged.

1,100 yen ~ 3,300 yen per room per hour (according to the grade of the rooms). However, less than one hour is calculated by rounding up to one hour.

Article 10 (Compliance with Usage Regulations)

1. Guests are required to comply with the usage rules established by each hotel in each hotel within the hotel.

Article 11 (Hours of Operation)

1. The opening hours of the hotel's main facilities etc. will be announced in bulletin of each place, Information book in the room etc.
2. The time set forth in the preceding paragraph may be changed on occasion if necessary. In that case, we inform you with appropriate method.

Article 12 (payment of fee)

1. The breakdown of accommodation fee etc. to be paid by guests and the calculation method are based on the schedule listed in Appended Table 1.
2. Payment of the preceding paragraph of the room rate, travel currency or the hotel was recognized small stamp, voucher, by an alternative to this credit card or the like, when the time or the hotel's departure of guests is claimed, carried out in the front cashier I will do.
3. Even if the hotel offers guests to guests, after the hotel becomes usable, even if the guest did not arbitrarily stay, the accommodation fee will be charged.

Article 13 (Responsibility of the hotel)

1. The hotel will indemnify the damage when it fulfills the accommodation contract and the contracts related thereto, or when it causes damage to the guests due to their default. However, this is not the case unless it is due to reasons attributable to the hotel.
2. We have enrolled in the inn of Ryokan liability insurance.

Article 14 (Handling when contracted rooms can not be provided)

1. When the hotel can not provide guest rooms contracted to guests, we will arrange other accommodation facilities under identical conditions as much as possible with the consent of the guests.
2. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, if the hotel can not arrange other accommodation facilities, we will pay a compensation fee equivalent to penalty payment to the guests, and the compensation fee will be used for the amount of damages. However, we will not pay a compensation fee when there is no reason to return the hotel's responsibility about what guests can not offer.

Article 15 (Handling of deposits etc)

1. We will indemnify the hotel unless it is force majeure when damage, damage, etc. are caused to the goods or cash and valuables which the guests have deposited with the front cashier. However, with regard to cash and valuables, if the hotel finds a kind announcement of its kind and value, and the guest did not do so, the hotel shall not be liable for damages I will indemnify.
2. When lodging, damage or other damage arises as a result of intentional or negligent negligence of the hotel, goods or cash which the guests brought in the hotel or valuables which were not valuable to the front cashier, The hotel will indemnify the damage. However, we will indemnify the damages for those that did not have the announcement of type and price beforehand from the guest, up to 100,000 yen.

Article 16 (Storage of Baggage or Portable Items of Guests)

1. When guest's baggage arrives at the hotel prior to arrival, we will take responsibility only when the hotel consents before arrival and hand it over to the guests when checking in at the reception.
2. In the case where the guest's baggage or carrying item has been left behind in the hotel after the guest checks out, when the owner is found out, the hotel informs the owner and asks for the instruction We shall assume. However, if the owner does not contact us, we will keep it for only 3 months from the date of discovery.
3. In the case referred to in the preceding paragraph 2, the hotel's responsibility for storing baggage or carrying items of guests in the case of paragraph 1 shall be deemed to be replaced with the provisions of paragraph 1 of the preceding Article in the case of the preceding paragraph, Shall comply with the provision of paragraph.

Article 17 (Responsibility for parking)

1. Where guests use the Parking of the hotel, regardless of the deposit of the key of the vehicle, the hotel lends the place and does not owe the responsibility of the management of the vehicle. However, in the management of the Parking, when damaging by the willful or negligence of the hotel, we will charge it for the compensation.

Article 18 (Responsibility of guests)

1. If the hotel suffers damage by willful or negligence of the guest, the guest shall compensate the hotel for the damage.

Article 19 (Others)

1. For the guests of the SPA & HOTEL suisyun matsuyamate, it is based on separate usage guidelines. In the event that the tax law is revised, it shall be subject to the revised provision.

2. The service charge is included in the room price listed in the room rate table, but we have a separate consumption tax and a bathing tax of 150 yen per person.

For children aged 0 to elementary and below, adults are charged when they provide bedding that is equivalent to adult. When you use lying in elementary school, 1,500 yen per person (tax) is charged.

Remarks

In the event that the tax law is revised, it shall be subject to the revised provision.

Appended Table (penalty)

Date of receipt of contract cancellation notice

		No nights	That day	The previous day	2 days ago	3 days ago
General	Up to 5 people	100%	100%	50%	30%	×
Group	6 people or more	100%	100%	70%	50%	30%

1. In the event that the number of contract days decreases, we will collect a penalty of 1 day (first day) irrespective of the number of days.
2. If there is a cancellation of the contract for part of group guests (15 or more), 10% of the number of guests at the ten days before the accommodation (the day on which the application was accepted after that day) We will round up if we do, but no penalty will be charged for the number of people who are in).

